

はじめまして、フィリピン出身である石巻市国際交流員のベラ・ミロと申します。2024年8月から観光政策課に国際交流員として配属されました。フィリピンでは苗字で呼ばれることはあまりないので、「ミロ」と呼んでください。

日本とフィリピンの関係は歴史的に深く、強固な礎に基づいた絆によって経済、文化、開発など分野において、お互いの協力で両国が発展してきました。よって、近年来日するフィリピン人が増加しつつあるので、皆さんと仲良くするため、フィリピンのことを少しずつ知っていただきたいと思います。

日本と同じ諸島であるフィリピンは約7600島があり（満低潮により数が変わる）、その諸島の中には比政府に認められている約180言語があります。さらにそのなかの中、それぞれ別言語のような異なるフィリピン語の方言を挙げるとビサヤ、イロongo、セブアノ、ビコラノなどはほんの一例に過ぎません（あいにく、私は公用語であるタガログ語と英語しか喋れません）。その結果、3つの言語以上を話す子供は少なくはありません。そう考えるとフィリピン人同士だけでも交流するのはかなり難易でしょう。

そんなフィリピンから離れるのは寂しい思いはありますが、住み馴れてきた都会であるマニラに対して、自然に囲まれ、海鮮に恵まれ、おだやかな雰囲気、歴史の深いこの石巻が徹夜で一気に読みしてしまった図書館で借りた本のよう、気に入りました。その気持ちを込めて、観光政策課の一員として、石巻の魅力を広めたいと存じます。

何卒よろしくお願いいたします。

ベラ・ミロ